

井の頭恩賜公園 花便り



ギボウシ 【擬宝珠】

キジカクシ科の多年草で、林の中の高木の下など直射日光が当たらない湿り気がある日陰でよく育ちます。冬には地上部が枯れて根は休眠しますが、春には新芽が出ます。花は朝に咲いて夕方にはしぼむ一日花ですが、長い茎につけたたくさんの蕾が一日に1～2輪ずつ下から上へと順々に咲いていきます。



クチナシ 【梔子】

アカネ科の常緑低木です。梅雨時に純白の美しい花を咲かせ、甘く上品な芳香を漂わせます。葉の表面は艶やかで葉脈がハッキリしています。自生種である一重の品種は着色料に使われる実がなります。一方で八重咲きのクチナシには実はありませんが花びらが重なり華やかな花をつけます。



花便りに関するご質問は井の頭恩賜公園案内所 TEL 0422-47-6900 までお問合せください。